

Life
Support
TEDAKO

QSK

令和5年10月秋号 No.243

発行部数 3,000 部

NPO 法人ライフソポートてだこ 代表/嵩原 淳
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城 3-13-12
Tel. 098-875-2557 Fax. 098-875-2666
E-mail: lstedako@yahoo.co.jp HP: http://www.lstedako.com/

ひだまい通信



今年もアツかった！？

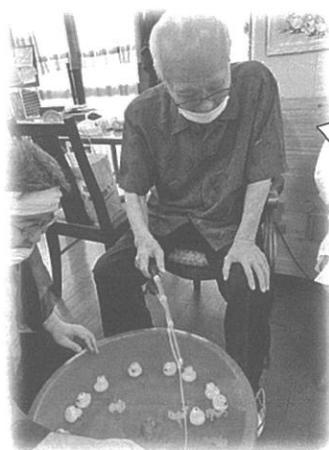
えんの夏祭り～2023～



- 今年もこの季節がやってきた！えんの夏祭り
- 夏祭りならではのゲームとして輪投げ、魚釣り、あみだくじ、すいか割りの4つを企画！！！
- みなさん景品獲得を目指して一生懸命頑張っていました！
- ランチもいつもより少し豪華にお寿司と天ぷらを食べて、おやつにすいかも食べて満腹😊
- 久しぶりの大きな行事は大盛り上がりで楽しい一日になりました！



よーし、すいか割るぞ〜



職員と一緒に沢山釣るぞ〜



寿司まーさんびー😊



instagram



DAYSERVICE.ENN

こっこだけのは・な・し

夏休みは学校の宿題や外で遊ぶことに大忙しの子ども達。こっこでは名護博物館や美ら海水族館などいつもより遠い場所にもお出かけ。スタッフも子ども達と一緒に楽しんできました

小規模多機能ホーム あん日記

夏祭り会

夏祭り会のチラシを見て、児童センターから大勢の子どもたちが遊びに来てくれました(^^♪ ゲームコーナーや屋台コーナーに分かれてたくさん交流し、楽しいひと時を過ごすことができ、皆さん大喜びでした♪😊

わたあめ美味しい!! ヨーヨー釣りしたよ~♪ 負けないぞ!!

Instagram **YouTube**

インスタ、YouTube 随時更新しています!
是非見に来てください♪

結ま～るだより 8月号

地域のお宝さがし in 仲西中学校区

宮城自治会の婦人会の皆さんのが地域活動として取り組んでいる「花植え、草刈り作業」です。

8月は陽明高校のボランティア部による「地域お宝探し」での地域活動に参加した際の活動を紹介したいと思います。

(婦人会の方々からのコメントいただきました)

婦人会の皆さんの協力のもと、陽明高校の生徒5名を地域活動に参加させていただきました。

私達 宮城婦人会は、月一度の定期清掃として、地域の三か所の花壇「花植え」「雑草取り」「清掃」などの活動をしています。宮城にお住いの女性の皆さん!!一緒に活動してみませんか? 清掃だけではなく、社会見学・レクレーションなどいろいろあり、楽しいですよ~~~(^^♪

和顔愛語・起きて半畳寝て一畳

小中高を経て専門学校に入学し、在学中に実習先の医療法人デイケアに入社が決まった。卒業するまでは土日祝祭日のアルバイトとして籍を置き、ちやほやされながら学生気分そのままに楽しんでいたが、卒業し正式入社し社会、組織の一員となるとそうはいかない。当時、私を含め同期入社が3名いた。その同期も私同様在学中に入社が決まり似たような時間を過ごしてきた。しばらくすると週末のタイミングを計り新人歓迎が開催されるが、「同期の2人がいるし飲み会だからと…」私は特別な理由もなくすっぽかした。時間が経過すれば必ず迎えるタイムカードの打刻。なんか空気の重い朝礼後「嵩原！ちょっと来て」と直属の上司の声。勿論あの件ではあるが私は何も気づいていない。上司のもとで1時間、歓迎会の目的は『新しい人間関係の構築の場』であることを、諭され、怒られ、教授され…とにかく私は幼かった。社会を知らず、常識を知らずにその領域に足を踏み入れてしまった。

上司、先輩に成長させていただき数年たったころ、感謝の気持ちを込め仲間たちと上司の誕生会を居酒屋で決行した。宴会も佳境に入っているころ、これまでの誕生日の回数と同じ数のロウソクをケーキに敷詰めバースデーソングの合唱が始まるが、ロウソクの間隔があまりにも狭かったため互いに引火し燃え上がり天井に届きそうな炎を囲んでいる我々もパニックになつた。どうにか沈下し事なきを得たが、溶けたロウソクがへばりついたケーキを後にしながら上司とともに店側へ謝罪しに行く始末。

それから数年経過しライフサポートてだこへの話があり私はデイケアを卒業することになる。なかなか退職の話を切り出せなく長い時間悶々としていたことを思い出す。意を決しその旨を伝えるが「誰かが行くと思っていたけれど嵩原、アンタだったんだねえ」とその時はその一言で席を立たれた。この環境に特段不満があるわけではなかったので口にしてしまった後悔と、裏切ってしまったのか？という勝手な罪悪感で満たされてしまった。後日、呼び止められ話をし「長い間ありがとう、頑張っておいで」と背中を押されデイケアを卒業した。同じ市内で活動しているため、ともに仕事をすることもあれば、笑ったり、怒られたりとほとんど変わらない距離だったが、私を呼ぶ名前に『さん』がつくようになり照れ臭かった。

去年、ともに働いていた仲間から闘病の末、亡くなったと連絡を受けた。間違いなく私に社会人としての立ち居振る舞い、感覚を構築してくれた一人である。

さて、あなたと出会った頃の年齢より幾つか歳を食っちゃいましたが、少しは成長できていますか？まだ怒られそうですね。

最新情報はライサポホームページをCHECK！⇒⇒



LINEはこちら⇒⇒



ブログも随時更新しています！！⇒⇒

<https://lstedako.ti-da.net/>